

平成14年度事業報告書

1. 基軸事業

1. 人材育成事業

1. 教育事業

イベント業務に関する知識技能のスタンダードとしてのカリキュラムの充実を図るとともに、基礎教育、専門教育の普及を図った。

(1)教育カリキュラムの作成等

教育カリキュラムの充実を図るため、イベント業務初心者に対してのカリキュラムを作成し、また人材育成委員会でも検討を行った。

(2)基礎教育の実施

通信教育

通信教育「イベント業務基礎知識講座」の運営を、産業能率大学に運営委託して実施した。また、本講座の普及を推進するため同校と協力して、同講座の告知活動を展開した。

学校教育

イベント業務の基礎知識に関する学校教育の普及を図るため、東京においての認定校の拡充を行った。また、現行の通学講座開設認定校9校に対して、講師派遣等の支援を行った。

また、通学講座の補完のため、専門学校生を対象にしたインターシップ制度を前年度に続き実施し、その研修効果、意義について各施設、参加学校の双方から評価を得た。参加学生17名、受け入れ施設3カ所。

研修セミナー

「イベント業務管理者」資格第1次試験及び2次試験対応セミナーを実施、運営した。

1月18～19日 第1次試験対応セミナー、東京、大阪

3月6～7日 第2次試験対応セミナー、東京、大阪

また、外部の要請に応じ、兵庫県西播磨県民局、滋賀県中小企業団体中央会の職員向け研修セミナー、地方のイベント一般に関するセミナー等に対しイベント業務管理者による講師派遣を行った。

2. 資格制度事業

各種の資格検定試験を適正円滑に実施するとともに、資格制度の普及定着の推進及び資格者の活動環境の整備、活用促進に努めた。

(1)資格検定試験

第6回「イベント検定試験」の実施運営

11月24日(日)、仙台・東京・金沢・名古屋・大阪・福岡の6会場で実施。

受験者316名、合格者287名。合格率90.8%。

第9回「イベント業務管理者」資格試験実施運営

第1次試験 1月25日(土)、東京・大阪の2会場で実施。

受験者104名、合格者95名。合格率91.3%。

第2次試験 3月22日(土)、東京・大阪の2会場で実施。

受験者数155名、合格者89名。合格率57.4%。

(2)資格登録

平成13年度実施第8回「イベント業務管理者」資格試験2次試験合格者63名の資格登録及び、平成7・10年度資格取得者の登録更新を行い(対象者611名、更新者413名、80.8%)登録証書、登録証、登録者名簿を交付した。

第5回「イベント検定試験」合格者について、登録申請のあった186名に対して登録証書、登録証、登録者名簿を交付した。

(3)資格制度の普及促進

7～8月にかけて、県市などの自治体、商工会議所、商工会など諸団体及び全国の地方自治体の関係部署に「イベント業務管理者」の登録名簿約800部を配付し、資格者の有効活用を働きかけた。

また、各種のセミナー及び催事を通して資格制度の普及促進を図るとともに、イベント及び広告関連の専門雑誌等へ資格制度及び試験の広告掲載を行った。

(4)資格制度の見直し

資格制度全般について人材育成委員会での審議を中心に検討を行った。

(5)「イベント業務管理者」への情報の発信

資格者に対し機関誌「コミュニケーションニュース」第12号を発刊。資格者の小論文、自治体のイベント情報等を掲載して、情報の発信、交流に務めた。

(6)「日本イベント業務管理者協会」への支援

同会の運営、会員増強、資格者の活動環境の拡充強化を目的に、事業、広報、研究交流の3委員会の活動支援、ならびに総会開催、その他の支援、助言を行った。

2．支援事業

1．愛知万博の支援

本格化する2005年愛知万博に対応して、万博協会の要請により会場内グローバルコモン・ループ演出設計業務および会場観客サービス基本計画の事業を行った。また、会員企業に対し、情報提供および万博支援の要請を図った。

2．地域イベントの支援（日自振補助事業）

支援事業委員会の活動テーマ「イベントに対するフィーの認識」をもとに「イベント見積り早分かり」パンフ、「イベント4団体紹介」パンフを作成し、3200市町村に送付し、広報支援活動を行った。

3．コンサルティング

北九州市より「イベントの効果測定」事業を受託したのをはじめ、各自治体に対しても企画実施の情報提供、指導およびコンサルティングを実施した。

4．その他イベントに対する支援

平成14年12月にNPO法人“ブロードバンドアソシエーション”と共催で国際ブロードバンド大賞の授賞式を開催した。また、これに関連して「ブロードバンド時代の映像著作権セミナー」（4月開始）に向け、組織作りを含め準備実施を行った。また、平成15年3月、名古屋において「安全管理フォーラム」を実施し、中部圏のイベント関係者にイベントにおけるリスクマネジメントの啓蒙PRを行った。

3．調査研究事業

1．市場計測（日自振補助事業）

平成13年の国内イベントの市場規模、ジャンル別国内イベントの市場規模、平成13年開催の各ジャンルの概況についての推計実績をとりまとめた。市場規模推計計測については、これまで行ってきた推計方式を更に精度アップし、原データの加除修正を行い更なるデータの質向上を図った。併せて、2年前より取り組んできた市場規模予測については、独自の方式を開発し本年度より報告書としてまとめる事となった。この予測データのまとめにより本報告書の使い勝手が更に向上された。

2．調査研究レポート（日自振補助事業）

イベントの最新事象や関心の高い特定テーマに焦点をあて、事例や基礎データ

等からなる調査研究レポートの制作発行を行うという主旨に基づき、本年度は“特定非営利活動法人”(NPO)の実態を捉える事とした。調査研究の対象として、

NPOとイベントとの関連性、コラボレーション(協働)のあり方、可能性を課題として報告書をまとめた。

3. イベントの安全についての研究と啓蒙(日自振補助事業)

イベント開催の際の安全管理分野に関して体系的に取り組むため、13年度に発足させた“イベント安全研究部会”の活動を本格化させる事とし、本年度テーマとして“群集誘導、雑踏整理に関する安全管理”を掲げた。まとめるにあたり、部会における多岐にわたる討議、主要都市における“フォーラム開催”等を基とした報告書作成となった。

4. 海外イベント実態調査

9月20日~25日にわたり、日中国交正常化30周年にあたる中国を対象とし、「中国のイベント事情と経済発展の現状をみて今後の中国のイベントの将来像を探る」というテーマのもと、JACE海外イベント事情調査団として北京・上海の視察を実施した。

2. 普及事業

1. 情報提供事業

1. イベント情報誌発行

イベントに関するさまざまな時事の情報、論説、協会の調査研究成果や活動の紹介等を内容とする総合イベント情報誌「クリエイティブイベント」を隔月編集、発行した。会員のみならず広範な読者層に対する普及啓発促進に努めるとともに、協会及び会員、資格者、関係団体の動向に関する情報交流の促進に努めた。

また、イベントの実態把握、企画、運営管理等の実務に資するため、イベントに関する各種最新データを集約した資料集「イベント情報ファイル」を編纂した。

2. その他の情報提供事業

会員情報サービス事業の一環として、JACE会員が主催、後援、出展等を行う翌月のイベント情報について会員から情報を収集・整理し「JACEイベントカレンダー」として前月の25日にFAXで全会員へ配信し、また「今月のニュースレター」を平成15年1月より毎月末に配信し、会員が関与するイベントの広報支援と会員相互間の情報共有化を図った。

2. 普及啓発事業

1. イベント学の形成研究支援

イベント学会の法人会員として、イベント学の形成研究に参加するとともに行催事の実施等、同会の運営に関して積極的に支援した。

2. 講演会等の開催

イベントに関する知識の研鑽と参加者の啓発、交流を目的として、会員を中心とするイベント実務者を対象に、イベントフォーラム、イベント視察研修等を以下13件実施した。

JACE イベントセミナー

4月9日 JACE 会議室 参加者26名

テーマ 「W杯開催まであと50日 - サッカーから見た世界 - 」

(講師 2002年FIFAワールドカップ日本組織委員会 参与 浜口 博行 氏)

東京電力「電気の史料館」視察研修

4月12日 横浜市鶴見区 参加者17名

講演「施設及び事業概要」 及び施設見学

NHK放送技術研究所視察研修

4月26日 NHK放送技術研究所 参加者71名

講演「施設及び事業概要」 及び施設見学

JACE イベントセミナー

5月10日 JACE 会議室 参加者40名

テーマ「ユニバーサル・スタジオ・ジャパン - 開業後1年の近況とそのパワー - 」

(講師 (株)ユー・エス・ジェイ 専務取締役 安藤 幹雄 氏)

JACE イベントフォーラム

7月4日 溜池山王・自治総合センター 参加者48名

テーマ 「W杯サッカーの問題点を検証する - スポーツマネジメントの立場から - 」

(講師 順天堂大学 客員教授 間宮 聡夫 氏)

東京タワーリニューアル視察研修

7月12日 東京タワー 参加者45名

講演「施設及び事業概要」 及び施設見学

産業技術総合研究所つくばセンター視察研修

7月27日 茨城県つくば市 参加者30名

講演「施設及び事業概要」 及び施設見学

三鷹の森ジブリ美術館視察研修

8月2日 東京都三鷹市 参加者30名

講演「施設及び事業概要」 及び施設見学

JACEイベントフォーラム“安全管理フォーラム”

10月7日 日本科学未来館 参加者97名

テーマ「イベントに関する安全管理フォーラム」

(講師 横浜国際総合競技場 前場長 西田 善夫 氏)

(講師 神戸新聞 社会部編集委員 大角 毅 氏)

(講師 (株)東急総合研究所 流動シミュレーションチーフリーダー 末松 孝司 氏)

パナソニックセンター(有明)視察研修

10月30日 東京都江東区 参加者28名

講演「施設及び事業概要」 及び施設見学

東京競馬場(府中)視察研修

11月28日 東京都府中市 参加者26名

講演「施設及び事業概要」 及び施設見学

電通新社屋&アド・ミュージアム視察研修

2月28日 港区東新橋 参加者43名

講演「施設及び事業概要」 及び施設見学

JACEイベントフォーラム“安全フォーラムin名古屋”

3月7日 名古屋市中企業振興会館(吹上ホール) 参加者120名

テーマ「大規模なイベントにおける人の流れと緊急事態発生時の対策シミュレーション」

(講師 東洋大学 教授 田中 淳 氏)

(講師 (財)2005年日本国際博覧会協会 会場管理・サービスグループ長 笠原 俊彦 氏)

(講師 (株)東急総合研究所 流動シミュレーションチーフリーダー 末松 孝司 氏)

(講師 日本電気(株) NECソリューションズ シニアマネージャー 林 雄代 氏)

(講師 (財)静岡国際園芸博覧会協会 事業部長 大村 哲久 氏)

3 . 会 員 活 動 事 業

1 . 広 報 交 流 部 会

協会の広報及び協会内外の交流活動に関する検討、提案活動として、機関誌編集方針に関する検討提言のほか、イベントフォーラム、国内のイベント及び関連施設の視察研修等の事業の企画立案、実施を行った。

2 . 安 全 研 究 部 会

イベントの安全管理において群集の誘導や雑踏整理に重点を置き、会員企業の専門家より事例紹介や提案、また有識者を交え検討分析を行い、安全管理フォーラムとして東京・名古屋の2ヵ所で開催し、イベントの安全管理について広く啓蒙を図った。

3 . 企 業 イ ベ ン ト 研 究 会

イベント発注者側の会員活動としてイベントのノウハウの研究や情報交換を行った。

4 . 委 員 会 活 動

1 . 事 業 運 営 委 員 会

1 . 総 務 委 員 会

理事会・通常総会の議案についての予備審議のほか、協会事業の重要案件について検討を行った。

2 . 調 査 研 究 委 員 会

イベントの最新事象の分析、又具体的現象について焦点をあて調査対象としての議論・研究を進めた。本年度は「NPOとイベント」「イベントと安全管理」を取り上げ報告書としてまとめた。また今まで継続的に取り組んできたイベント産業市場規模の実態については、更なる精度アップを図るべく改善検討を進める。

3 . 支 援 事 業 委 員 会

支援事業に関する具体的な提案を含む指針づくりのため、対象となる支援活動の現状把握と対象の絞り込み並びに今後の方向性の検討を行った。また、「イベントに対するフィー(人件費)の認識をさせる」について積極的に意見交換し、日本ディスプレイ業団体連合会の業務報酬規準のレクチャーを受けた。

4 . 人 材 育 成 委 員 会

現行並びに今後の教育事業及び資格制度見直しについて検討を行った。

2 . 特 定 事 業 委 員 会

本年度の特定の事業を実施推進するため、所要の特別委員会、専門委員会を個

別に設置し、運営した。(個別の活動報告は、各事業項目の記述をもって代える)

会議、委員会、行催事等実績

1. 会議、事業運営委員会の開催

4月25日 支援事業委員会 第4回
5月24日 支援事業委員会 第5回
5月28日 第19回総務委員会
6月13日 第33回理事会・第14回通常総会
6月18日 調査研究委員会 第1回
7月2日 支援事業委員会 第6回
9月9日 支援事業委員会 第7回
10月10日 支援事業委員会 第8回
11月26日 第20回総務委員会
12月11日 支援事業委員会 第9回
1月27日 支援事業委員会 第10回
2月14日 第21回総務委員会
1月30日 人材育成委員会 第1回
3月12日 第22回総務委員会
3月13日 支援事業委員会 第11回
3月26日 第34回理事会

2. 特定事業委員会の開催

10月16日 資格制度試験委員会 第1回
1月20日 資格制度審査委員会 第1回
2月5日 資格制度試験委員会 第2回

3. 部会・研究会等の開催

4月5日 広報交流部会 第1回
5月10日 広報交流部会 第2回
5月31日 イベント安全研究部会 第4回
6月7日 広報交流部会 第3回
7月5日 広報交流部会 第4回
8月2日 広報交流部会 第5回
9月6日 広報交流部会 第6回
9月13日 イベント安全研究部会 第5回
10月4日 広報交流部会 第7回
11月1日 広報交流部会 第8回
12月25日 イベント安全研究部会 第6回
1月30日 企業イベント研究部会 第1回
2月7日 広報交流部会 第9回
2月27日 企業イベント研究部会 第2回
3月6日 広報交流部会 第10回

4 . 行催事等の実施、開催

- 4月9日 JACE イベントセミナー
「W杯開催まであと50日 - サッカーから見た世界 - 」
- 4月12日 東京電力 電気の資料館 視察研修
- 4月26日 NHK放送技術研究所 視察研修
- 5月10日 JACE イベントセミナー
「ユニバーサル・スタジオ・ジャパン～開業後1年の近況とそのパワー～」
- 7月4日 JACE イベントフォーラム
「W杯サッカーの問題点を検証する - スポーツマネジメントの立場から - 」
- 7月12日 東京タワーリニューアル 視察研修
- 7月27日 産業技術総合研究所つくばセンター 視察研修
- 8月2日 三鷹の森ジブリ美術館 視察研修
- 10月7日 JACE イベントフォーラム
「イベントに関する安全管理フォーラム」
- 10月30日 パナソニックセンター（有明）視察研修
- 11月28日 東京競馬場（府中）視察研修
- 1月16日 「JACE 新年の集い」
- 1月18・19日 「イベント業務管理者」資格第1次試験対応セミナー実施
- 1月25日 「イベント業務管理者」資格第1次試験実施
- 2月28日 電通新社屋&アド・ミュージアム 視察研修
- 3月6・7日 「イベント業務管理者」資格第2次試験対応セミナー実施
- 3月7日 JACE イベントフォーラム
「大規模なイベントにおける人の流れと緊急事態発生時の対策シュミレーション」
- 3月22日 「イベント業務管理者」資格第2次試験実施